変更契約調書

								· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					·							
工事名	シュワ: 事(1:	ブ (H 2 6) ケー C区)	ーソン第	でである。 一般工 事場 所	名語	を市キャン	゚゚゚゚゚゚゚	・シュワ	プ沿岸	域	種別	lo	/ ው ሊ	世	工期	27	012	8, ~	. 2	9 0 9 3.0
契約	契約の相手方 名 称 等 シュワブ (H 2 6) ケーソン新設工事 (1工区) 五洋建設・淯水建設・みら 住 所 沖縄県那覇市久茂地 3 - 2 1 - 1・國場ビル8 F , い建設工業建設共同企業体																			
· 葵	約	金額	¥ 14,	, 153, 4	00,.0	00,0 •		工事概要							が施設を ある。		業にま	うける か	値設の	整備に係
	回	変更契約年	月日	增	減	額		変 更	後	金	額	変	更後	その	工,其	Ħ	変	更	理	由
契	1	"270330.		6, 560, 784, 000			2	20, 714, 184, 000			00,	•					設計精査			
	2	29020	3.			0 ,						•				品	画調	色.		
	3	29,032	7	-2, 119,	392,	, 000.	1	8, 594	, 79	2; 0	0 0.		30	03:	31.	灾	外調理	整		
約	4	2 9 0 7 2	8 .	40,	780,	. 800	1	8, 635	, 57	2, 8	0.0					瑪	場精3	Ŀ.		
	5	30010	5					,								縛	越に作	半う年	割変更	•
変	6 .	3 0 0 2 2 1	8 ,			ο,							31	03:	31	풝	画調生	Ě	. •	
	7	30122	5 ,.													緑	越に作	半う年	割変更	
更	8		`												•					
	9				-															
L	1 0								-											

変更契約調書

シュ 区)	ワブ (H29) ¹	埋立工事	(3工	工事場所	名護	市キャン	ノブ	゚・シュ ワフ	が沿岸	域	Ι,	_	土木一豆	式	工期	30	303	. ~	. 3	320	331
契約の相手方 名称等 シュワブ (H 2 9) 埋立工事大林組・ 東洋建設・屋部土建建設共同企業体						住所	福岡県福岡市博多区下川端町9番12号福岡武田ビル内														
! 統	. 金額	¥ 6,	933,	600	, 00	0 .		工事概要						替	施設	建設事	集にお	ける#	里立に	係る	5土木
	変更契約年	5月日	増	Ì	或	額		変更	後	金	額		変更後	の	工具	я (変	更	理		由
300329			. 2	79,	504,	000	T	7, 213,	10	4,	000					計	画調整				
	30120	3	2, 9	60,	712,	000	1	0, 173,	81	6,	000		320	7 8	1	計	画調整		,		
	31012	1						·				1	3 2 0	9 8	0	計	画調整				
1												_									
			H-1-1-1				_					\perp									
٤							-					_				_					
ļ							-					+									
	Who are the second seco	·					\perp		· .			+				-					
`							+					+				-		***************************************			
	区)の相手	の相手方 名称等約 金 額変 更 契 約 年300323012031012	の相手方 名称等 シュリー 東洋建語 約 金 額 ¥ 6, 変 更 契 約 年 月 日 300329 301203 310121	の相手方 名称等 シュリブ (H2 東洋建設・屋部) 約 金 額 ¥ 6,933, 変更契約年月日 増 300329 2 301203 2,9 310121	シュワブ (H29) 埋立工事 (3工 事場所) の相手方 名称等 シュワブ (H29) 増東洋建設・屋部土建産 約 金額 ¥ 6,933,600 変更契約年月日 増 300329 301203 2,960,310121	シュワブ (H29) 埋立工事 (3工 事場所 事場所 の相手方 名称等 シュワブ (H29) 埋立工程東洋建設・屋部土建建設共 約 金額 ¥ 6,933,600,00 変更契約年月日 増 減 300329 279,504,30121 310121	シュワブ (H29) 埋立工事 (3工 事場所 名護市キャンの相手方 の相手方 名称等 シュワブ (H29) 埋立工事大林組東洋建設・屋部土建建設共同企業体 約金額 ¥6,933,600,000 変更契約年月日 増減額 額300329 279,504,000 301203 2,960,712,000 310121	シュワブ (H29) 埋立工事 (3工 事場所 の相手方 名称等 シュワブ (H29) 埋立工事大林組・東洋建設・屋部土建建設共同企業体 約 金額 ¥ 6,933,600,000 変更契約年月日 増 減 額 300329 279,504,000 301203 2,960,712,000 310121	シュワブ (H29) 埋立工事 (3工 事場所 本級市キャンプ・シュワフ の相手方 名称等 シュワブ (H29) 埋立工事大林組・東洋建設・屋部土建建設共同企業体 住所 約 金額 ¥ 6,933,600,000 工事概要 変更契約年月日 増 減 額 変更 変更 300329 279,504,000 7,213,30121 310121 310121	シュワブ (H29) 埋立工事 (3工 事場所 名酸市キャンプ・シュワブ沿岸 の相手方 名称等 東洋建設・屋部土建建設共同企業体 住所 福原 約 金 額 ¥ 6,933,600,000 工事概要 工具 変更契約年月日 増 減 額 変更後 300329 279,504,000 7,213,10 301203 2,960,712,000 10,173,81 310121 310121 310121	シュワブ (H29) 埋立工事 (3工 事場所 名談市キャンプ・シュワブ沿岸域 の相手方 名称等 東洋建設・屋部土建建設共同企業体 住所 福岡県 約 金 額 ¥ 6,933,600,000 工事概要 本工事行工事を行工事を行工事を行工事を行工事を行る。 変更契約年月日 増 域 額 変更後金 300329 279,604,000 7,213,104,63310121 310121 310121	シュワブ (H29) 埋立工事 (3工 事場所 名護市キャンブ・シュワブ沿岸域 第 所 の相手方 名 称 等 シュワブ (H29) 埋立工事大林組・東洋建設・屋部土建建設共同企業体 住 所 福岡県福岡市 本工事は、電工事を行うも 約 金 額 ¥ 6,933,600,000 工事概要 工事な、電工事を行うも 変 更 契 約 年 月 日 増 減 額 変 更 後 金 額 300329 279,504,000 7,213,104,000 301203 2,960,712,000 10,173,816,000 310121 310121	シュワブ (H29) 埋立工事 (3工 事場所 名護市キャンプ・シュワブ沿岸域 権別 の相手方 名称等 東洋建設・屋部土建建設共同企業体 住所 福岡県福岡市博 約 金 額 ¥ 6,933,600,000 工事概要 本工事は、普天 工事を行うもの 変更契約年月日 増 減 額 変更後金額 300329 279,504,000 7,213,104,000 301203 2,960,712,000 10,173,816,000 310121	シュワブ (H29) 埋立工事 (3工 医場所) 事場所所 名護市キャンプ・シュワブ沿岸域 別 推別 土木一 の相手方 名 称 等 東洋建設・屋部土建建設共同企業体 住 所 福岡県福岡市博多区下川市東洋建設・屋部土建建設共同企業体 住 所 福岡県福岡市博多区下川市東を行うものである。 約 金 額 ¥ 6,933,600,000 工事概要 本工事は、普天間飛行場付工事を行うものである。 変 更 契 約 年 月 日 増 減 額 変 更 後 金 額 変 更 後 300329 279,504,000 7,213,104,000 320 301203 2,960,712,000 10,173,816,000 320 310121 320	シュワブ (H29) 埋立工事 (3工 度) 事場所 名護市キャンブ・シュワブ沿岸域 種別 土木一式 の相手方 名称等 シュワブ (H29) 埋立工事大林組 東洋建設・屋部土建建設共同企業体 住所 福岡県福岡市博多区下川端町本工事は、普天間飛行場代替工事を行うものである。 約金額 至更契約年月日増減額変更後金額変更後の300329 279,604,000 7,213,104,000 301203 2,960,712,000 10,173,816,000 32078 310121 32098	シュワブ (H29) 埋立工事 (3工 事場所) 名談市キャンプ・シュワブ沿岸域 間 土木一式 工 期 の相手方 名称等 シュワブ (H29) 埋立工事大林組・東洋建設・屋部土建建設共同企業体 住所 福岡県福岡市博多区下川端町9番 本工事は、普天間飛行場代替施設 工事を行うものである。 約 金 額 ¥ 6,933,600,000 工事概要 本工事は、普天間飛行場代替施設 工事を行うものである。 変更契約年月日 増 減 額 変更後金額 変更後の工事 300329 279,504,000 7,213,104,000 320731 310121 320930	シュワブ (H29) 埋立工事 (3工 房所) 名談市キャンプ・シュワブ沿岸域 推 別 土木一式 期 300 の相手方 名称等 シュワブ (H29) 埋立工事大林組・東洋建設・屋部土建建設共同企業体 住所 福岡県福岡市博多区下川端町9番12号 約 金額 至 6.933,600,000 工事概要 本工事は、普天間飛行場代替施設建設事績工事を行うものである。 変更契約年月日 増減額 変更後金額 変更後の工期 300329 279,504,000 7,213,104,000 320731 計 301203 2,960,712,000 10,173,816,000 320731 計 310121 320930 計	シュワブ (H29) 埋立工事 (3工 場別 名護市キャンプ・シュワブ沿岸域 型別 土木一式 型別 300303 の相手方 名 称 等 東洋建設・屋部土建建設共同企業体	シュワブ (H29) 埋立工事 (3工 事 別	シュワブ (H29) 埋立工事 (3工 事 所 名 徳市キャンブ・シュワブ沿岸域 別 土木一式 期 300303 ~ 8 の相手方 名 称 等 東洋建設・屋部土建建設共同企業体	シュワブ (H29) 埋立工事 (3工 事

普天間飛行場の移設に関する経費に対する支出済額

	5 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4						
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		諸経費の内訳	平成18年度から 平成30年度(見込み) までの支出済額				
環境影響評価等に要する	経費	約100億円	約213億円				
	仮設工事	約207億円					
埋立工事に要する経費	護岸工事	約610億円	約856億円				
(本立一学)(女) (制度)	埋立工事	約1, 393億円	本名のの際は				
	付帯工事	約100億円					
飛行場施設整備に要する	経費	約500億円	_				
キャンプシュワブ再編成	工事に要する経費	約600億円	約402億円				
合	計	約3, 500億円	約1,471億円				

[※]計数は、四捨五入によっているので符合しないことがある。

[※]平成30年度の支出済額については、現在(令和1年5月)、出納整理期間中であることから見込額であり、今後変動する可能性がある。

普天間飛行場の移設に関する事業の予算額及び支出済額について

< 902 83 \ (単位:億円) 平成24年度 26 37 令和1年度 63 > 1,041 > 7 平成23年度 16 平成30年度 78 1,703 > 65 平成29年度 平成22年度 53 288 > 1,706 > 平成28年度 平成21年度 94 8 1,734 > **^ 68** 平成20年度 48 45 平成27年度 842 > 85 > 5 တ 平成19年度 平成26年度 41 > 36 > 9 ∞ 平成18年度 平成25年度 支出済額 予算額 度 座 件 卅

四緒

五人によっているので

符合しない

ことがある。 計数は、

609

809

535

594

243

507

175

104

203

34

支出済額

57

予算額

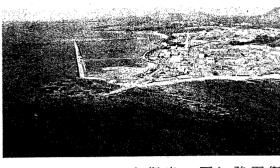
計数は、歳出ベース(一般物件費+歳出化経費)であり、< >内は契約ベースである。

計数は、事業に附帯する事務費は含まない。 平成18年度は補正額、平成19、平成25、平成27年度は当初予算+補正追加額、平成26年度は当初予算+補正追加額+予備費等、平成20~平成24、 平成28、平成29、平成30、令和1年度は当初予算。

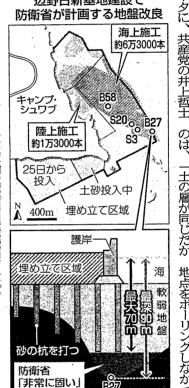
平成30年度の支出済額については、現在(令和1年5月)、出納整理期間中であることから未計上。 വ

まみ

野古沿岸部。東側には軟弱地盤が存在 埋め立て工事が進む沖縄県名護市の辺 する=2月14日 (ドローンから)



辺野古新基地建設で 防衛省が計画する地盤改良



から、七十がまで改良すれ

うとして、調査結果をこじ ば大丈夫という結論に導こ

つけているのでは」と不信

衛省が明らかにした、海面 良すれば大丈夫」という防 下回るものだった。 いう基準値の一五を大きく 下九十どのB27地点の地盤 衛省の判断とは矛盾するデ 九十がで六・四四…」。防 六六、八十どで八・九八、 一十七日の参院予算委員 「N値は七十がで三・ 「非常に固い」と

のは、 果をもって最深部の地盤も 十四がの三地点(S3、S りも浅い海面下六十八~八 「非常に固い」と判定した B58)でのボーリング 別の地点での調査結 「土の層が同じだか

のうち、ボーリング調査を 地点をボーリングしなかっ 行っていないのは十五地点 しかない。一番肝心な最深 地盤調査した七十六地点

る調査は不要とする。 改良は七十
がまでが限界。 する作業船の能力から地盤 省の報告書によると、現有 価できる」として、さらな 省の意図をかぎ取り、 そこに、北上田さんは防衛 十がまでしか改良できない 地盤改良を検討した防衛

軟弱地盤

埋め立て予定海域で、海面下九十がに達する軟

門家から疑念の声が上がる。(中沢誠)=Φ面参照 データをつまみ食いしたような調査に、野党や専 た地点の調査から類推し、七十ぷより深い地盤は 能」とする防衛省の根拠が揺らいでいる。深さ九 軍新基地建設。七十がまでの地盤改良で「施工可 弱地盤の存在が明らかになった沖縄・辺野古の米 「非常に固い」と判断していたためだ。都合のいい 十どの地点の強度データを使わず、数百ども離れ

ン貫入試験」は、センサー

認されたという。

この「同じ土層」という

B27地点で行った「コー

一矛盾する数値 調べる手法。試験データか 地点の強度結果を無視 推定値も算出できる。 ら地盤の強度を示すN値の が付いた棒を刺して地盤を ところが、防衛省はB27

れている。

材料としたのは、九十がよ いうのが言い分だ。 防衛省が地盤強度の判断 ■数百以先の結果 「信頼度が小さい」と

だ。 でも野党から質問が相次い 地点のボーリング調査をし なかったのか。当然、国会 土質もバラバラだった。 では、なぜ防衛省はB27

近く」と答弁。実際には「す ぐ近く」どころか百五十~ 辺の三地点の調査で十分評 盤沈下する恐れがある。 **おより深い地盤の強度は周** しかし、防衛省は「七十

説明にも疑いの目が向けら 二地点をB27地点の「すぐ 岩屋毅防衛相は国会で、 さんは、B27地点の追加調 査の必要性を訴える。

う防衛省の予測を超えて地 下に位置するからだ。護岸 域を仕切る巨大な護岸の真 後二十年間で四十珍」とい 軟弱地盤だったら、「供用 、。仮に

N値が

示すように 基の重さは最大六千四百 B27地点が、埋め立て区

ングして慎重に判断すべき いた元土木技師の北上田毅 事態に備え、 細かくボーリ 値が出たのだから、最悪の 軟弱地盤を疑わせる数 軟弱地盤の存在を暴 追加調査せず

今の数字、全部下ですよ。

地点は、ボーリング調査を

防衛省によると、この三

用いて室内試験した結果、

「非常に固い粘土層」と確

「非常に固いと言ったが、

違うじゃないか」

参院議員はかみついた。

ら」との理由だ。

実測しない理由にならな に調査するのが当たり前。 たことに、野党は い」と反発した。 「念入り

菅氏「ある意味 虚偽ではない」 地盤報告で釈明

菅義偉官房長官は27日の参院予算委 員会で、名護市辺野古の新基地建設に 関し、埋め立て予定地に軟弱地盤があ と報告を受けながら、その後の記者 会見で「承知していない」と答えた経 緯について「当事者である沖縄県に説 明する前であり、公に答えることは適 当でないという認識だ」と釈明した。

国民民主党会派の森裕子氏(自由 への答弁。

菅氏は26日の参院予算委で、地盤改 良工事が必要との報告を1月18日に受 けたと明らかにした。報告から3日後 の記者会見では、軟弱地盤の存在と設 計変更について問われた際「私は承知 ていない」と答えていた。 菅氏は27 日の予算委で、記者会見では最初に「コ メントは控えたい」としたことなどに 触れ「ある意味で虚偽ではない」 と話 した。森氏は「ある意味も何も、虚偽 ではないか」と批判した。 (妹尾聡太)